

2027 年度派遣
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ プログラム
派遣生募集要項

〈在 EU 企業インターン募集〉

2026 年 6 月

一般財団法人日欧産業協力センター
EU-Japan Centre for Industrial Cooperation

日欧産業協力センター(EUJC)とは？

日欧産業協力センターは、日本と EU 間の産業協力を担う中核的機関として、1987 年 5 月に経済産業省と欧州委員会が日欧間の産業協力を深めていくことが重要であるとの認識の下、「一般財団法人貿易研修センター(現 国際経済連携推進センター)」の支部としてスタートしました。東京とブリュッセルの2か所に事務所を置き、日欧両政府との連携を深めながら、日本に関心のある欧州ビジネスパーソンを対象とした研修、日欧の理工系学生を対象とした企業研修「ヴルカヌス・プログラム」、日・EU ビジネス・ラウンドテーブルや日 EU 政策セミナー等の事業を行っています。

2020 年より「一般財団法人 日欧産業協力センター」として独立し、さらなる日欧の経済関係の発展に貢献しております。参考 URL: <https://ja.eu-japan.eu/ja/about-us>

理工系学生向け企業研修「ヴルカヌス・プログラム」

<ヴルカヌス(Vulcanus)とは?>

ラテン語で「鍛冶屋の神」を意味しています。このプログラムは「鉄は熱い内に打て」の格言のとおり、今後の日 EU 経済関係を担う若者を対象に、2001 年 12 月に欧州連合および日本政府により採択された「日 EU 協力のための行動計画」で、ヴルカヌス・プログラムに対し両政府が支援していくことが明言されています。参考 URL: https://www.mofa.go.jp/mofaj/kaidan/s_koi/j_eu2001/keikaku.html

ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ

日本人理工系学生を対象に EU 加盟国*で研修を行うプログラムです。渡航に向けたオンラインセッション、語学研修および企業研修(インターンシップ)で構成されています。語学研修では企業研修で使用する言語の習得をめざします。企業研修は、理工系の知識やスキルを活かし実務を経験します。

* EU 加盟国(2026 年 6 月現在):

アイルランド、イタリア、エストニア、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、クロアチア、スウェーデン、スペイン、スロバキア、スロベニア、チェコ、デンマーク、ドイツ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ブルガリア、ベルギー、ポーランド、ポルトガル、マルタ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ルクセンブルク

<プログラム概要>

1. プログラム実施期間 2027 年 4 月～2028 年 3 月 (約 1 年間)
2. 内容
 - (1) 渡航に向けたオンラインセッション …(2027 年 4 月～6 月を予定)
 - (2) 語学研修 (EU 加盟国各地) …2 ヶ月間 (2027 年 7 月～8 月)
 - (3) 企業研修 (EU 加盟国各地) …6 ヶ月間 (2027 年 9 月～2028 年 3 月)
3. 経済支援
 - (1) 渡航および手続き費用として、給付型奨学金 80 万円を支給
 - (2) 語学研修授業料およびホームステイ(または寮)の費用は日欧産業協力センターが負担
 - (3) 企業研修期間中は企業より、原則 月額 1,000 ユーロ程度支給

※国の補助金で運営しているため、都合により予定が変更されることがあります。ご了承ください。

募集要項

1. 実施目的 日欧の産業協力を推進するため、将来の日欧経済関係を担う若者を育成する。
2. 応募資格 下記条件をすべて満たす方
 - 応募時点で、日本の大学において、学部 3 年生・4 年生、大学院生
または高等専門学校専攻科 1 年生・2 年生に在籍する学生。
加えて、2028 年 3 月まで高専/大学/大学院に在籍していること。
 - 理工学系分野「9.応募にあたって【参加企業や専門分野について】」を要参照
 - 日本国籍保持者
 - 以下いずれか以上の英語能力保持者
TOEIC 650 点/ IELTS 5.5 点/ TOEFL iBT 70 点 (バンドスコア 4.0) /
TOEFL ITP Lv.1 525 点/ 英検 2 級 (4 skills Overall CEFR B1)
3. 応募受付期間 2026 年 9 月 1 日(火) ~ 9 月 16 日(水) 必着
4. 募集人数 20 名程度
5. 応募方法 以下、当センター ウェブサイトにてご確認ください。
<https://www.eu-japan.eu/ja/VinE-application-form>
6. 応募書類 ★の書類は、上記ウェブサイトに掲載の応募申込書様式①～③を使用。

★応募申込書	pdf	様式① ※PC を使用し記入、要写真挿入。
★小論文 (日本語&英語)	pdf	様式② ・日本語は A4 1 枚 ・以下の内容をすべて含むこと ① プログラム参加志望理由 ② 専門分野およびその分野に関心を持った理由 ③ 欧州における研修で何を得たいか、 それが今後の進路・キャリアにどうつながると考えるか
★教授等の推薦状 (日本語&英語)	pdf	様式③ 推薦者(教授、指導教員等)の署名が必要。デジタル署名も可。
英語能力スコア (英語)	pdf	スコアシートは、応募締切までに提出できるよう、各種試験実施日程を事前にご確認ください。ウェブ上で確認できる簡易スコア(スクリーンショットも可)の提出も認めます。その場合は応募者本人のスコアであることが分かる状態で提出。
成績証明書 (日本語&英語)	pdf	現学年の前期分を含む最新の成績証明書 ※該当者は、以下もあわせて提出。 ・大学院生: 学部の成績証明書(日本語&英語) ・高専から大学への編入者: 高専の成績証明書(日本語&英語) ※大学側の都合により期日までに提出できない場合: 「理由書(書式自由)」を作成し、提出が遅れる理由と提出予定日を明記の上、直近(前年度後期等)の成績証明書や他応募書類とともに 9/16 までに提出。

7. 選考方法

- ① 一次審査 書類選考
- ② 二次審査 面接（オンラインにて実施）
- ③ 三次審査 企業による選考、および日欧産業協力センターによる派遣者認定

上記すべての審査を通過してはじめて渡航決定となります。

8. 選考・派遣スケジュール（予定）

2026年 9月1日～9月16日	応募書類受付
9月下旬	一次審査 → 10月上旬に結果通知
10月中下旬	二次審査 → 10月下旬に結果通知
10月下旬	三次審査 → 11月中旬までに結果通知
渡航決定次第 ～ 2027年6月	渡航準備、ビザ取得など
2027年 2月	渡航者対象 事前説明会 *1
3月下旬	壮行会・2026年度派遣生 帰国報告会 *2
4月～6月	プログラム開始 ・オンラインセッション *3
7月～8月	・欧州にて語学研修
9月～2028年3月中旬	・欧州にて企業研修
2027年 11月	・欧州にて中間報告会 *4
2028年 3月中下旬	・日本にて帰国報告会および修了式 *5

※派遣決定者は、語学研修・企業研修ほか、予定される全ての行事 *1～5 への参加が必須。

※派遣決定者は、提出物を期日内に提出することが求められます。

※派遣決定者は帰国後、OBOGとして体験談発表等、広報への積極的な参加が求められます。

9. 応募にあたって

以下、注意点を十分ご理解の上、ご応募いただけますようお願い致します。

【派遣について】

- ヴルカヌス・イン・ヨーロッパは、原則として 渡航に向けたオンラインセッション＋語学研修 2ヵ月間＋企業研修 6ヵ月間で構成されたプログラムですが、一部派遣国は、その国の法律や渡航手続きにより、語学研修・企業研修期間や各研修の実施時期が異なる場合があります。
- ビザ・滞在許可・労働許可などの取得が困難等の理由により、派遣決定後に研修国や受入企業の変更・研修中止を余儀なくされる、あるいは研修国や受入企業の状況により、研修が中止・中断となる場合があることを了承の上、ご応募ください。
- ビザ・滞在許可取得に関わる条件や必要書類は国によって様々です。このため応募学年によって研修可能な国が異なり、限定されます。詳細は一次審査通過者にご案内します。
- 本プログラムは、EU加盟国で研修を行うことを主旨としています。そのためプログラム参加期間中は特別な事情を除き、本研修以外の目的でEU圏外に出ることを認めておりません。
- プログラム参加期間中は特別な事情を除き、遅れての参加、一時帰国、途中帰国は認めておりません。
- 本プログラム参加期間中は、語学研修及び企業研修に専念していただくため、本プログラム以外の事業活動や他団体等のプログラム、国際会議等への参加は認めておりません。

【奨学金などについて】

- 奨学金は返済不要です。
ただし、本プログラムは、国の補助金を使用して実施・運営している性質上、派遣決定後に何らかの理由で研修中止となった場合には、奨学金の返還義務が生じます(支出済み経費除く)。
※経費例:ビザ申請や滞在許可申請の費用、返金不可の航空券代等。控除対象となる経費は状況に応じて異なる。
- 企業研修中は企業より原則 月額 1,000 ユーロ程度が支給されますが、派遣国の最低賃金法や、企業規定等により、支給される額面は派遣企業によって異なります。
- プログラム参加期間中は、原則として他の給付型奨学金との併用はできません。
- 研修に関係のない旅費や物品購入などは、奨学金には含まれないため自己負担です。
- 派遣国の渡航手続きで、十分な滞在資金証明として奨学金の他に自己資金が必要になります。滞在資金証明として求められる自己資金の目安は、一次審査通過者にご案内します。
- 円安や物価高による家賃や生活費への影響、また予測不能の万一の事態に備え、自己資金をご準備ください。

【参加企業や専門分野について】

- 本プログラムは、毎年同じ企業や部署から研修生受入れの応募があるとは限りません。また、派遣年度によって企業の業界、企業が学生に求める専門分野、研修内容は異なります。
- 参考情報として、過去 3 年間に本プログラムに応募した企業が、学生に求める専門分野としてあげたものを以下に示します。
機械工学／電子電気工学／情報工学／材料工学／化学／物理／バイオ
※上記は、2027 年度派遣の受入先や分野を保証するものではありません。
* 2027 年度派遣の企業情報は、一次審査通過者に開示します。
* 土木・農業・海洋などの分野は、近年企業からの応募はありません。

【提出書類について】

- 書類不備の連絡はいたしませんので、ご了承ください。
- 本プログラムでは応募者と企業研修の適切なマッチングを図るため、三段階の審査によって慎重な選考を実施しています。応募書類および続く審査の各種提出物において、応募者自身の経験や考えが虚偽なく正確に反映されるよう作成してください。

【選考・派遣スケジュールについて】

- 選考・派遣スケジュールは状況によって変更になる可能性があります。
- 応募者/派遣生の都合による日時変更に応じることはできません。
- 二次審査は、2026 年 10 月中下旬にオンラインにて行います。日程が決まり次第、当センターウェブサイト『ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 選考・派遣スケジュール』に掲載します。

10. 個人情報の取り扱いについて

ご提出頂いた個人情報は適切に管理し当センター事業以外の目的で利用する事はありません。

11. お問い合わせ先

プログラムに関する基本的な事項は、当センターウェブサイトに掲載しています。

『よくある質問(FAQ)』をご確認頂いた上で、お問い合わせください。

<https://www.eu-japan.eu/ja/training-young-scientists-engineers-vine>

以上

一般財団法人 日欧産業協力センター
ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ 担当
Email: VinE@eu-japan.or.jp Tel: 03-6408-0281